

報 告 書

開 催 日 時	平成29年11月9日（木） 19時00分～21時00分				
自治協議会名	壬生野地域まちづくり協議会	開 催 場 所	壬生野地区市民センター		
出 席 議 員	中谷一彦、中岡久徳、宮崎栄樹、山下典子				
	司 会 者	中谷一彦	記 録 者	山下典子	報 告 者
参 加 人 数	21 名				

【主な意見・提言、対応等】

- ・ コリドール道路をしっかりと管理してほしい。
→コリドール道路は県の整備事業。伊賀市では農村整備課が担当。しっかりとパトロールするよう要望した。
- ・ 田代池が台風21号で被害。堤防が決壊したらかなりの被害が出る。対策はどうか。
→平成25年～26年にかけてハザードマップの作成に取り組み、今年度完成した。ハード面は平成30年度取り組んでいきたいということで監視システムの見積を取っているようである。
伊賀町土地改良区が管理しているため、サイレンなどをどのように流すのが良いか地元の説明する予定。
- ・ 大阪市立伊賀青少年野外活動センターが平成26年3月31日に閉館・廃止となったが、建物がそのままの状態残り、誰でも入れる状態になっている。
→大阪市の担当に連絡をして現状確認していただくよう要請した。
- ・ 議会報告会を廃止しようとする提案があったが、それはおかしい。継続するべき。
- ・ 選挙で自治会が特定の政党や候補者を推薦するのは選挙違反ではないか。
→自治会は任意の団体なので、断ることもあるもあれば推薦することもある。
- ・ 伊賀支所を残してくれると思うが、日頃の支所の職員の顔が見えにくくなっている。
→災害の時など支所の職員がきめ細かい対応をしてくれているので安心してほしい。
- ・ 公共施設がなくなっていくが、他の予算を削る等して残すことができないか。
→公共施設最適化計画でハード面は集約していく。
- ・ 私たちの思いが届いていない。もっと丁寧に意見を聞いてほしい。
→伊賀市の行政機構改革で自治協のサポートが重視される。意見を踏まえてしっかりサポートするよう言っていきたい。
- ・ 市の職員は何人ですか。非正規職員は何人ですか。人件費が高つくので見直してほしい。
→正規職員は約1,200人（非正規職員は約900人）。しっかり節減できるところは節減するよう

言っていく。

- ・行政バスの運賃が100円から200円になった。100円に戻せないか。

→市民の立場に立った交通機関にしなければならない。地域を越えた連携を考え、拠点の所にバスを走らす必要がある。赤字のため利用促進をどうしていくかが大事である。また「公共交通に乗りましょう」というキャンペーンもしている。

- ・農業政策について伊賀市の考えが見えてこない。説明会がない。

→早急に伊賀市の方向を決めるよう伝えていきたい。

伊賀市議会議長 様

平成29年11月17日

議会報告会実施要綱第10条第1項の規定により提出します。

平成29年度議会報告会6班

班長 中谷 一彦